

少年剣士ら福山市長訪問

2チーム29日から全国大会

日本武道館(東京)で29、30日にある全国道場少年剣道大会の団体戦に出場する福山市内の2チームが23日、市役所に枝広直幹市長を訪ね、健闘を誓った。

小学生の部が鳳中を練習拠点とする福山東雲会(大谷聡志監督)の小学5、6年生、中学生の部が川口小が拠点の福山南剣友会(道下真樹監督)の中学2、3年生で、いずれも5人。5月に東広島市であった県予選を勝ち抜いた。

この日、市役所に選手と監督が訪問。選手を代表し、福山南剣友会の盈進中3年森本智也さん(14)が「和の精神を忘れず一戦一戦全力で戦い、福山の名前を全国に届ける」と抱負を語った。中学時代に部活で剣道に励

んだという枝広市長は「立派な剣士の雰囲気が出ていて、思い出に残る全国大会になることを期待している」と激励した。

(胡子洋)



枝広市長(右端)に全国大会での活躍を誓う選手